

防犯・交通安全標語
 ◎飲んだら乗るな乗るなら飲むな
 ◎おっと危ない道あそび、子どもも親も気をつけて
 ◎防犯は心のしまり戸のしまり
 ◎泣き寝入り未届けが生む次の罪

発行所 青森県 金木町役場
 編集 企画 画 室

左記により、軽油の免税申請の受け付けをします。申請する農家の方は忘れずにおいでください。
 記 録 簿 記 録 簿
 と き 昭和四十一年二月三日
 ところ 金木町役場
 準備するもの
 ◎個人の場合
 ①免税軽油使用者証
 ②耕作証明書(農業委員発行)
 ③印かん
 ◎りんご共防組合、トラクター利用組合の場合
 前記のほか、受益者反別証明書、年間作業計画書、前年の軽油の納品書または領収書、組合名簿を添付のこと。

第41回定例町議会

向田堰に論議が集中 町長の報酬引下げ案は否決

十二月二十日召集された第四十一回定例町議会は、向田堰問題を中心に白熱した論議を展開し、町長の報酬を引き下げる議案の提出があるなど荒れ模様。議案を否決したほかは、補正予算など七件を原案どおり可決し、二十四日閉会しました。

初日の二十一日、工事の入札に当たり、日は町長の提議登録業者の指名は慎重にすべからざるべしと、向田堰の工事費は県で査定した一千七十万円は了承するが、これ以上支払は認めない。麻袋ブロックも設計書どおり施行させること。

一、工事の出来高検査、工事費の支払い、契約保証金等の取扱いについても処理が適切でないのに注意されたい。
 一、工事の変更についてもすみやかに議会の議決を求めべきだった。
 一、工事の施行に当たっては縦横の命令連絡を密にし、議会の議決を尊重して遺憾のないようにされた。という趣旨の委員会報告がありました。



【提案理由の説明をする町長】

一、出稼所得を非課税とする考えはないか。
 一、現在の出稼所得の実態を把握する調査を進めておいて、この実態が明らかになったら、出稼所得の非課税の問題も検討したい。
 一、プールの建設は学区民から強く要望されているが、財源難で建設できなかった。今後財源とらひみ合わせ、前向きな姿勢で取り組んでいきたい。

「金木だより」が選んだ昭和41年 金木町10大ニュース

- 町長選挙**
4氏が立候補し、小田川ダムや病院問題を中心に激しい選挙戦が展開され、3月20日投票が行われた結果、三上武男氏3,876票、秋元正衛氏3,650票、秋村米太郎氏703票、大橋忠雄氏304票で三上武男氏が当選。
- 金木病院事件**
公立金木病院の敷地買収にからんで、病院組合議員に不正の疑いがあるとして金木警察署では組合議員全員を逮捕。町民に大きなショックを与える。
- 電報電話局の新築と電話の自動化**
金木営林署向かいに電報電話局が新築され、これに伴い8月14日午前零時を期して電話がいっせいに自動化された。また、五所川原、青森、弘前など県内17地域と市外即時通話ができるようになった。
- 南中学校1・2期工事完成**
昭和40年から総工費1億1千624万円3か月継続事業として始められた南中学校は7月1・2期工事が完成し、2学期から新校舎で授業を開始。最後の3期工事も着工されており、42年の7月頃完成の予定。
- 金木一五所川原間県道の舗装**
地元民が長い間念願していた金木一五所川原間 県道の舗装(7.468メートル)が完成。昭和42年度には金木一中里間の舗装も行なわれることになっている。
- 農業委員の選挙**
7月15日、金木、喜良市の2つの選挙区(嘉瀬選挙区は無競争)で投票が行われ、金木7、嘉瀬5、喜良市3の公選委員が決まる。8月14日組織会を開き、会長に沢田茂氏を選任。
- 冷水害による稲作の減収**
低温による生育の遅れ、不稔障害、8月の大雨による冠水被害、刈取期の長雨による品質低下などで、41年の稲作は平均して1割~2割の減収と推定されている。なかでも、8月16・17・18の3日間の大雨で浮州地区の冠水がひどく、皆無作に近い被害がでたことなどから、小田川地区土地改良事業早期着工の声が高まる。
- 構造改善事業計画地域に指定**
6月9日付で農業構造改善事業計画地域に指定され、計画書の作成に入る。昭和42年度から3か年計画で、川倉地区の区画整理や近代化施設など、総額1億2,600万円の事業を行なうことになっている。
- 藤元嘉嗣氏帰郷**
金木町の出身で、ニューヨークに住んでいる藤元嘉嗣氏は、8月22日、夫人のオクターベさんを伴って10年ぶりに帰郷。町では歓迎会を開き、記念品を贈り、県教育委員会で感謝状を贈って同氏のこれまでの功績をたたえた。
- 川倉児童館**
幼児の保育と少年の健全な育成のための施設一児童館が川倉の三柱神社境内に建設された。木造モルタル塗り、平屋建て、185平方メートル(56坪)の建物で、12月完成。

家庭の日を設定 青少年問題協議会

金木町青少年問題協議会は二月十六日、金木警察署で青少年問題協議会では十一月合同会議を開き、青少年の

不良化防止対策などについて話し合いをし、「家庭の日」を設定することに決まりました。

青少年の健全育成のためには、家庭の平和が一番大切であるというところから、毎月第三日曜日を「家庭の日」と定め、家族みんなが楽しく団らんし、平和な家庭や子どもたちの幸福について考えたり、反省したりしようというわけですが、警察と小・中学校の教職員で組織している青少年問題協議会では年末年始はもとより、随時夜のパトロールを行ない、子どもの補導に当たっています。が、子どもの夜遊びなどについて、ふだんから家庭の注意を望んでいます。

成人式のご案内

とき 昭和四十二年一月十五日午前十時から
 ところ 金木町第二保育所

該当者 昭和二十一年一月十六日から二十二年一月十五日までに生まれ、金木町に住居登録のある者

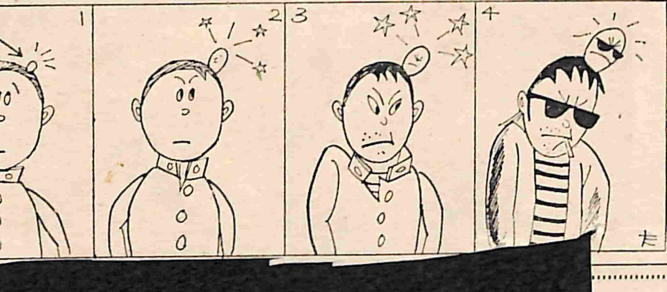
催し物 記念式典、講演、座談会

該当者には教育委員会から案内状を差し上げていますが、もし見ない方がありません。該当者であればご遠慮なくご出席くださるようお知らせします。

録のある者

41年産米予約減額補正 11,370俵に達す

昭和四十一年産米の予約数量は一千五百五十人、十萬二千二百俵でしたが、霜害、水害、冷害、不稔障害等による稲の減収のため、予約の減額補正数量が一万一千三百三十七俵(七百三十五人)にのぼりました。



一月二十九日は 衆議院議員の投票日です

よく聞き、よく見、よく考えて投票しよう。

●立会演説会は
一月十六日(月)午後一時
金木町青年研修所
午後六時
嘉瀬小学校

戸籍の窓口

(十一月 十二月届出分)

生れた人	△田中美和子
△白川洋一	(昭治長女) 金木
(満郎長男) 金木	△安田小百合
(良郎長男) "	(昭仁二女) 金木
△宮越 稔	△加藤美代子
(貞之助二男) "	(友五郎長女) "
△中谷隆之	△榎引優子
(登 長男) "	(米光二女) 嘉瀬
△吉田 浩	△金沢由留里
(美津男長男) 蒔田	(岩男長女) "
△佐野智香	△黒川 保
(幸夫二女) 嘉瀬	(武美長男) "
△土岐小百合	△秋村正紀
(安春二女) "	(繁四長男) "
△山中美子	△成田京子
	(勝 長女) 中柏木

稲作：昨年の反省と今年への指針

昭和四十一年の稲作は予想外の減収であった。どうにもならない自然条件、そういふ自然条件からくる被害をできるだけ少なくするの最新の技術であり、農家の努力だと思ふ。

そこで、稲作の安全多収をはかるためにはどうしたらよいかといふこと、金木地区農業改良普及所から「稲作・昨年の反省と今年への指針」という題で原稿をいただきました。

あつたからである。果たせるかな、低温による生育のおくれ、不稔障害が多発し、深水かんがいしなかつた稲ほど減収を来している。

加えて数度にわたる水害がで、水害地帯特有の黄化萎縮病も多発し、また異常天候から稲白葉枯病、ウシカ等の病害虫も昨年より多く見られ、十月上旬の降霜は出穂をおくらせ登熟を不完全にし、刈取り期の長雨は米質の低下を招き、平年作を下回る収量となったことは、なんとしても残念であった。

種を選ぶことをお勧めしたい。それから大事なことは健苗の育成である。金木町の農家はもとより育苗方法を改善すべきであると思ふ。つまり、畑苗代を多く設置しうす播きとして、温度管理に気をつけ(発芽後は高温にしない)、太い丈夫な苗を作り、適期に植えつけるようにすべきである。

昭和四十一年に、農家の方々がもと健康苗育成にため、水管理を強化して、たならば、有効歩合がさらに高くなり、穂数も多くなり、不稔歩合も少なくなつたであらうと思われる。別表の観測田における調査結果でもわかるとおり、畑苗代がすぐれていることははつきりしている。これは、畑苗代の苗が、ある程度低温でも発根力があり、活潑に育つていて、いつ寒冷地においても、いつ来るかわからない冷害年のことを常に考慮に入れて、安全多収を期することが大事である。そのためにも、八月十日頃までに出穂が終つたような栽培方法をとるべきであると思ふ。

低温には深水かんがいも大事である。畦畔を高くし、出穂前二十日頃の頃には、低温に備え、いつでも十五センチくらいの深さにできるようなすべきである。

また、病害虫の防除をさらに徹底的に、総合的に実施することはもちろん、除草の省力化と効率化に力を入れるとともに、刈取り、脱穀、乾燥方法についても研究工夫をこらし、農家も関係団体も協力して稲の増収、多収化へ取組みたいものと思ふ。

最後に一言したいことは、稲ワラの堆肥化とこれの活用である。稲ワラを田んぼで焼きすてるのはもったいない話である。地力は一年で培養し得ないことを忘れてはならない。

たつた八月の低温 昭和四十一年は、春から秋にかけて低温、多雨、降霜など稲作にとって悪い条件がつぎつぎに重なり、農家の必死の努力も豊作を勝ちとることができなかった。なかでも悪かつたのは八月初めの低温で、農家の人たちはかりでなく、われわれ技術指導者もどうなるかとこたまつた。憂うつであつた。この時期は当地方の稲が低温に最も弱い時期に

勢の向上により、例年多発している「いもち病」も「んがれ病」「ニカメイ虫」等の主要病害虫の発生を最少限度にしたいとすることができた。せめてものなぐさめである。

畑苗代で健康育成を さて、昭和四十二年度の稲作はどうすべきであるかであるが、その年の天候がよくても悪くても作柄が安定する耐冷性の強い奨励品

観測田における収量調査

品種名	苗代様式別	昭和41年当収		昭和40年当収	
		10a米	10a米	10a米	10a米
トワダ	畑苗代	470.1kg	542.2kg	420.6	513.0
	折衷苗代	420.6	513.0		
フジノリ	畑苗代	459.0	546.7	447.6	515.2
	折衷苗代	447.6	515.2		

悲観的なニュースにとつて、かわり、明るい希望のニュースでうめつきたいものと思ふ。

幸い、ベトナム和平のきざしが、わずかではあるが見えはじめ、日本においても選ばれる人も一体となつて明るく正しい選挙を行なう、地方を問わず公明正大な政治を確立することに最大の努力を払うべきだと思ふ。

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

「寒露梅」に優秀賞 お菓子のコンクールで 昨年の五月秋田で開かれた全国菓子大博覧会で、金木町嘉瀬の沢田美子(沢田国美さん)の「寒露梅」が技術優秀賞を受賞した。

嘉瀬の沢田さんの「寒露梅」に優秀賞 お菓子のコンクールで 昨年の五月秋田で開かれた全国菓子大博覧会で、金木町嘉瀬の沢田美子(沢田国美さん)の「寒露梅」が技術優秀賞を受賞した。

「寒露梅」に優秀賞 お菓子のコンクールで 昨年の五月秋田で開かれた全国菓子大博覧会で、金木町嘉瀬の沢田美子(沢田国美さん)の「寒露梅」が技術優秀賞を受賞した。

「寒露梅」に優秀賞 お菓子のコンクールで 昨年の五月秋田で開かれた全国菓子大博覧会で、金木町嘉瀬の沢田美子(沢田国美さん)の「寒露梅」が技術優秀賞を受賞した。

「寒露梅」に優秀賞 お菓子のコンクールで 昨年の五月秋田で開かれた全国菓子大博覧会で、金木町嘉瀬の沢田美子(沢田国美さん)の「寒露梅」が技術優秀賞を受賞した。

新しい年を迎えるに当たって



昭和四十二年の新しい年を迎えるに 文字通り波乱万丈、多事多難の年であったと思ふ。すなわち、世界の情勢はベトナム戦争とも景気は上昇の途上にある。中共の紅衛兵運動を中心とする

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ

観測田における稲生育状況(嘉瀬)

調査月日	品種名	育種式別	草丈(cm)		茎数(本)		主穂葉数(枚)	
			昭和41年	昭和40年	昭和41年	昭和40年	昭和41年	昭和40年
7月10日	トワダ	畑苗代	44.7	51.1	17.0	22.0	11.0	10.6
		折衷苗代	41.2	49.9	12.3	20.3	10.4	10.5
	フジミノリ	畑苗代	48.2	57.0	17.8	19.4	10.8	10.5
		折衷苗代	42.3	50.6	10.6	20.1	10.6	10.3
	平均	畑苗代	46.5	54.1	17.4	20.7	10.9	10.6
		折衷苗代	41.8	50.3	11.5	20.2	10.5	10.4
7月20日	トワダ	畑苗代	55.3	57.7	21.2	22.5	12.9	12.1
		折衷苗代	54.3	58.4	16.8	22.7	12.3	11.5
	フジミノリ	畑苗代	59.1	63.2	21.1	21.2	12.3	12.0
		折衷苗代	54.6	58.6	16.4	23.0	11.8	11.8
	平均	畑苗代	57.2	60.4	21.2	21.8	12.6	12.0
		折衷苗代	54.7	58.5	16.6	22.8	12.1	11.6

巡回職業相談所が開設

四月二十六日まで

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

失業者の増加に悩む人々、失業保険受給者の不便解消のため冬期間開設される巡回職業相談所が十二月二十一日から開設されました。開設場所は金木町青年研修所で、四月二十六日まで

国民年金改正のあらまし

(昭和42年1月実施)

	改正前	改正後
老齢年金	・25年保険料を納付年額 24,000円 ・40年保険料を納付年額 42,000円 ・老齢年金の計算方法 ◇年単位◇ 納付年数×900円 20年を越えたときは その年数×1,200円 免除の年数×350円	・25年保険料を納付年額 60,000円 ・40年保険料を納付年額 96,000円 ・老齢年金の計算方法 ◇月単位◇ 納付月数×200円 免除月数×200円 ×1/3
障害年金	・最低額 年額 24,000円 ・1級障害者の加算額 年額 6,000円 ・障害の範囲 外部障害 結核性の疾患 非結核性の呼吸器疾患 精神病	・最低額 年額 60,000円 ・1級障害者の加算額 年額 12,000円 ・障害の範囲 すべての障害
母子年金(準母子)	・18才未満の子、孫、弟、妹1人の場合 年額 19,200円 ・2人目以降の子の加算額 年額 4,800円	・18才未満の子、孫、弟、妹1人の場合 年額 55,200円 ・2人目以降の子の加算額 改正前と同じ
遺児年金	・最低額 年額 12,000円 ・2人目以降の子の加算額 年額 4,800円	・最低額 年額 30,000円 ・2人目以降の子の加算額 改正前と同じ
保険料	・20才~34才 月額 100円 ・35才~59才 月額 150円	・20才~34才 月額 200円 ・35才~59才 月額 250円

金木町町民課

信賴を回復する絶好の機会が一月二十九日の衆議院議員選挙、二月の知事選挙、四月の統一地方選挙と続々と与えられていきます。国が繁栄し、国民の生活がよくなるかならないかは、政治のよしあしにかかっています。政治のよ